



ご挨拶

香川県知事

池田豊人

第77回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地からご来県の選手の皆様をはじめ関係の方々を、県民を代表して心から歓迎いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各種スポーツ大会やイベントにおいても様々な制約が生じる中、万全の対策を講じて、本大会が開催されますことは誠に喜ばしい限りです。

香川県において、ソフトテニスは、生涯スポーツとして、世代を問わず、多くの方々に親しまれている一方、競技スポーツとしても盛んに行われています。

このような中、第77回を数える本大会がここ香川の地で開催されますことは、誠に意義深く、本県のスポーツの振興はもとより、地域の活性化にもつながるものと大いに期待しています。

選手の皆様には、日頃の練習の成果とスポーツマンシップを存分に発揮されますとともに、交流の輪を広げられ、本大会が思い出深い大会となりますよう願っています。

県外からお越しの皆様には、この機会に、特別名勝栗林公園や金刀比羅宮などの観光地、本場の讃岐うどんやオリーブ牛、瀬戸内の海の幸などの香川の食を満喫していただくとともに、現在、秋会期が開催中の3年に1度の現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2022」にも、是非、足をお運びいただき、島の自然や文化に溶け込んだアート作品の数々をご覧くださいければ幸いです。

結びに、本大会の開催に向けてご尽力された関係の皆様には深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘をお祈り申し上げ、歓迎の言葉といたします。